

# 環境とグローバル・ポリティクス

日本国際政治学会編

序論 環境とグローバル・ポリティクス	亀山康子
国際関係論と環境問題	太田宏功
日本の環境外交	阪口功平
遺伝資源へのアクセスをめぐる国際交渉	原嶋洋平
鯨類管理レジームの制度的相互連関	大久保彩子
	真田康弘
	石井敦
欧州長距離越境大気汚染レジーム	高橋若菜
「環境と貿易」の規範と国内政治	渡邊智明
気候変動の政治経済学	逸見勉
遺伝子組み替え食品に対する日本の政策変更の分析	伊藤丈人
環境協力における「緩やかな」制度の形成	宮崎麻美
反体制勢力に対する外部アクターの影響	山尾大
〈書評〉	
服部龍二著	
『日中歴史認識』	波多野澄雄
権仁淑著、山下英愛訳	
『韓国の軍事文化とジェンダー』	磯崎典世
サイモン・テイ著	
『アジア・アローン』	矢野卓也